

商 況

販 賣 旬 報 第 163 號 昭 和 6 年 6 月 2 日

製 鐵 所 販 賣 部

厚板共販理事會—(6 月積賣出し)、月日場所 5

月 25 日製鐵所東京出張所 出席者 淺野、川崎、東海、製鐵、主なる議事

(1) 耳附鋼板 6 月積賣出しに關する件、12 日開催の理事會に於て決定したる主旨のもとに 6 月積を賣出す事に決定、(イ) 數量 總計 3,500 噸 (ロ) 寸法 組合制定指定寸法に限り引受の事 (ハ) 値段 1 噸に附金 59 圓也、前回は 57 圓なりしも 2 圓値上を行ひ、耳附板の一般賣は上値段の 2 圓高即ち 61 圓と決定

(2) 隨時賣値段決定の件 耳附鋼板以外全部据置

中型山形共販組合理事會—(6 月積締切) 月

日場所 5 月 23 日製鐵所東京出張所 出席者 日本鋼管、東海鋼業、製鐵所

1、議事 6 月積締切と割當 6 月積は賣出數量 2,500 噸に對し申込は 518 噸である。前月の申込が 1,500 噸で其當時誠に僅少と驚かれたのに今月は其の $\frac{1}{2}$ に激減した。共販成立を買つた元氣も 實需不振と云ふ天下の大勢には抗することが出來ず、成立前の思惑品の影響と相俟つて此趨勢を招來したと思はれる。

申込數量次の通り

	等 邊	不 等 邊	合 計
京 濱 揚	185 噸	— 噸	185 噸
阪 神 揚	272	30	302
伊 勢 灣 揚	10	—	10
關 門 揚	22	—	22
合 計	489	30	519

引受並に各社割當次の通り

製鐵所	鋼 管	東 海	計
209 噸	210 噸	100 噸	515 噸

黑板共販理事會—(比率改正と 6 月積賣出し)

月日場所 5 月 27 日、28 日 東京丸の内會館 出席者 川崎、徳山、中山、日鋼、製鐵、4 社、主なる議題

27 日、6、7、8 月比率改正

6、7、8 月の販賣比率は結局次の通り決定しました。

	13 枚	12 枚—10 枚	9 枚—6 枚	5 枚—3 枚	計
川崎	7,500	2,290	250	320	10,360

製鐵	2,000	270	300	—	2,570
徳山	630	640	730	530	2,580
中山	1,470	—	—	—	1,470
日鋼	350	300	220	150	1,020
合計	12,000	3,500	1,500	1,000	18,000

此決定に到るまでには迂餘曲折があつたが、大體に於て臺數比率に準據したものである。

23 日、6 月積賣出 前月の理事會の記事にある通り今月は「歡樂極つて哀愁多き」ものとなつた。外注値段は遠慮會釋もなく益々軟調を報じ、内地は前月の崇りて已に四苦八苦、環境頓に悪化した爲め、前月の突飛の高値を如何にして軌條の上に乗せようかと苦慮する一方には積遅れ問題が擱んで來ると云ふ状態である。

買手側希望として組合に次記の提案があつた。

- 1、6 月積賣出數量 内地向 9,000 噸 輸出向 3,000 噸
- 2、賣出値段 輸入値段に従ふを原則とし英 13 枚もの 11 磅 3 片を換算するときは每噸 143 圓となるも此際一舉 10 圓値下げするよりも表面据置となし置き 5 月積分にて萬一積遅れ生じたる場合も全部引取り、且 6 月積申込分に對しても完全に引取りたるものに對し 6 月積約定荷に限り每噸 10 圓割戻をなす事。
- 3、輸出向は今後必ず 3 箇月先物を外註の Competitive price にて賣出す事。

而して需要家希望量に不足するときは其不足分は 4 社に於て外註し之を統制すること。

- 4、厚物の東京揚 1 圓のエキストラを撤廢すること。
- 5、厚物 BC クラス重量を實買渡に變更すること。
- 6、組合員にて亞鉛引板を最近に至り益々積極的に安賣宣傳し居るも之は組合の原板統制と矛盾するにより組合として適當なる對策考究願度き事。

7、輸出亞鉛鐵板組合の検査料は從來稍過當の嫌あり、然かも今回更に内地向に對しても之を徴收する事になるに就ては以上過當料率の訂正を運動する事。以上。同時提出された外註値段次の如し。

Mild Steel Sheets	
3' x 6' x 13sh. per bundle of 107lbs.	
	English make
Cif.	£ 10—17—9
Exch. 2—3/8	¥ 107.20
Interest 1.2%	1.29
Charge	1.50

Duty	32.22
Commission 1.5% on cif. price	1.61
per ton of 1,016 Kgr.	143.82
per ton of 1,000 Kgs	141.55

Mild Steel Sheets
Narrow Sheets

Cif.	£ 10-12-9
Exch. 2-3/8	¥ 104.74
Interst 1.2%	1.26
Charge	1.50
Duty	32.22
Commission 1.5% on cif. price	1.57
per ton of 1,016 Kgs	141.29
Per ton of 1,000 Kgs	139.06

厚物 値段 (大陸相場)

			每 噸
# 18	3'×6-3sh.	£ 6-18-3	¥ 93.61
20	" -4	7-10-9	99.83
22	" -5	8-3-3	106.05
24	" -6	8-8-3	117.70
25	" -7	9-0-9	123.91
26	" -8	9-3-3	125.16
27	" -9	9-5-9	126.41
28	" -10	9-13-3	130.15
29	" -11	9-18-3	132.63
30	" -12	10-3-3	135.12

是等の状態を顧慮して次の通り發表された。

1、6 月積賣出數量

内地向 13 枚 9,000 噸 厚物 6,000 噸
輸出向 3,000 噸

但し輸出向は同時に 7、8 月積とも同量の賣出をなした。又 7、8 月積の申込をなすものは同量の 6 月物を申込むこと。7、8 異なる場合には多き數量と同量の 6 月物を申込むこと。

2、賣出値段 (噸當り單價)

内地向値段

13 枚物	3×6判	148圓	9 枚物	"	127圓
"	30吋×6呎	148圓	8 枚物	"	125圓
"	30吋×7呎、8呎	150圓	7 枚物	"	122圓
			6 枚物	"	117圓
			5 枚物	"	106圓
			4 枚物	"	103圓
			3 枚物	"	97圓

格 差	A	B	C
川 崎	標準	標準	標準
德 山	なし	なし	1圓増し
日 鋼	1圓引き	1圓引き	1圓引き
製 鐵	10枚3圓引き	5圓引き	

輸出向値段

		6 月積	7 月積	8 月積
13 枚	3 × 6 判	115圓	112圓	110圓
"	30 吋 × 6 呎	115圓	112圓	110圓
"	30 吋 × 7 呎、8 呎	117圓	114圓	112圓

格差 1 圓

買手側希望案に就ては、第 3 項は其趣旨に準據し、但書も承認するも外註前一應共販に相談せられたし。

第 4 項 御希望に添ひ難し。

第 5 項 6 月積契約の分より御希望通り實施すべし。

第 6 項 安賣の宣傳も安賣もせず。

第 7 項 善處すべし。と云ふことであつた。

ブラツセル齋藤囑託通信

6 月 1 日入電 暫く市場をはづしてゐたが市場は相變らず軟弱で現在の状態では如何とも成し難い。

先週水曜日の相場次の通り。

棒 鋼	大型山形	中小型山形	工形(B, S)	鋼板(3/16")
3-10-0	3-9-0	3-10-0	3-7-0	4-3-0

東西市況 (軟弱)、梅雨も眼前に迫つて來た、山

も見えた、要するに消化力が不充分である。荷物は入つては來るは賣れはしないは、て在庫は追々と増加する、どうしても氣配は弱からざるを得ない。市中の取引は殆んど無いと云つてよい程で吐息の有様である、只地方は今月迄どうやら續いて來たが先は己に望を掛ける事は出来ないと云はれて居る。

東京市況

丸 鋼 6mm は未だ相當高値にあるも環境に連れて弱く、9mm は手持ちはさして豊富ではないが、定期問題に搦んで將來散在する患もあつて先行を懸念されて腰弱く 12mm のみは現在は相當手堅く保合て居る、ベース物賣行不振と入荷豊富に氣を悪くし、猶吾嬌精鋼の増産の確定も頭に閃いて來たのも氣迷ひ材料と見られて居る。中丸は少量の入荷に早くも軟化の勢を見せて居る。

角、平 鋼 角は品薄状態の繼續により小堅く保合ひ平の 2 1/2" 以下は入荷不順調に駢りとなり、3" 以上も品薄に保合を續けて居る。

型 鋼 中型等山は散在して居た 共販成立前の安値がそろそろ鋒茫を表はし初めたのに、共販成立を買つた思惑品の入荷が重つて沈滞状態となり、前旬まで餘喘を保つて居た 9mm×75mm も漸落となつた。大型等山の 12mm×130mm も何時の間にやら平均され、其他の不等山、溝、工は區別して書く程のこともなく十把一柄げに相變らず低迷し、只溝の 2 1/2×5 か益々品掠れとなつたのが光つて居るのみである。

鋼 板 1.6mm は其後益々順潮な入荷を見て一路軟調を辿り 2.3mm は安値改まらず、3.2mm は西路へ引かれたのと豫想した様な入荷が無かつた爲め此邊で踏み留つて居る模様である、4.5mm も不變、要するに中板は概觀

して外注値段まで行き盡し、賣行不振に弱含みではあるが落ち付きと見られて居る、60mm 以上何等變化はないと云ふ話であるが相場を拾つて見ると 10、20 銭の下押しである處を見ると先行は未だ期待 出来ないのではあるまいか。

大阪市況

丸鋼 70 mm 以上の太物が品薄にて稍戻りを見せて居ると細物では 1/6 が極度の拂底に 7 圓を唱へてゐる以外は引續き呆りの商状を改めない。

角、平鋼 角鋼は最近荷廻り圓滑ならず 在庫漸減に小堅く保合つてゐる。25mm 38mm は 6 圓 20 銭揃みにて取引されてゐる。平鋼は當所寸法物の 32mm 以上の物は依然荷廻り少く稍高値にあるも民間寸法物は 相當入荷もあつて弱く先行 5 圓 70 銭位迄は下押しものと見られてゐる。

型鋼 一時品薄に強保合なりし等邊 3/4"×3" も其後の纏つた入荷に却つて消化難を來し市場は 全般的に軟弱歩調と化した。工形大型物は當所品の積出遅延に市中は極度の品掠れ状態にあり就中 7×18 は皆無といつてもよい位である。併し荷動き少く値段は其割に冴えず低迷してゐる。

鋼板 引續く新規入荷に一段と引弛み就中 3.2mm など 8 圓 10 銭の新安値さへ見せた。

線材 一般に先安を見越して買控への態にて且つ 6 月に入れれば大陸物の入荷相當あるとの豫想の下に相場は漸落の一途を辿るのみと云はれてゐる。

鋳力板 世は擧げて緊縮時代といふ、而して過日政府の投げた官吏減俸といふ一石は我財界方面へ 意外に大きな波紋を描いた。従つて我鋳力板に對する地方實需筋の買控へは不需求接近と 共に著しきものがあると云はれ先行も幾分不安視してゐる筋もある。

古池に投げし小石や波の紋

販賣旬報 第 164 號 昭和 6 年 6 月 11 日

製鐵所販賣部

8 月積先物協議會—(値下げ) 8 月積先物協議會

は豫定の通り 6 月 5 日大阪平和俱樂部にて催された。

極度の需要不振と夏枯れを控へた 市場のことで買氣は一向見受けられず至つて平凡裡に議事は進められた 即ち外注値段は別項に示された如く角、平、山形及時溝形は 2 志 6 片乃至 4 志崩落し他は 1 志乃至 2 志弱の續落を來たせる爲め買入希望値段の通り 1 圓乃至 2 圓下げを決定して散會した。

8 月渡先物協議會

品種\區分	入電 沖着	河岸着値段 (爲替 ² /10-3%)	希望	決定	備考
角鋼	ベース	4-4-0	61.50	60	60 2圓下げ
平鋼	(本所分野)	4-4-0	61.50	60	60 "
大工型	山形鋼	4-3-0	61.02	59	59 "
溝形鋼	(吋寸法)	4-1-0	60.05	58	58 1圓下げ
"	(耗寸法)	4-0-0	67.31	65	65 "
丸鋼	ベース	4-3-0	61.02	58	58 2圓下げ
"	9 mm	4-6-0	62.47		
中小型鋼板	山形鋼	4-6-0	61.50		
"	6mm 以上	4-15-0	66.83		
"	4.5mm	4-15-0	66.83		
"	3.2mm	5-18-0	68.28		
"	2.3mm	5-7-0	77.64		
"	1.6mm	5-12-0	80.07		
線材	B.W.G. No.5	5-15-0	68.22		
黒薄鋼板	10-14-0	139.21			
鋳力板	170 lbs	1-9-3	15.65		
"	100 lbs	1-16-5	8.80		

鋳力板協議會 8、9 月積の値段を決定すべき協議會

は 6 月 5 日午後より久し振りにて大阪平和俱樂部にて開催せられた。

外注値段の低落は他鋼材に劣らず 100 封度 6 片、170 封度 1 志弱の棒下げに遭ひ不振の市場は極度に脅え希望値段の如きも一擧 100 封度 50 銭、170 封度 80 銭の引下げを要求せられたが結局外注値下がり 差額丈引下げに決定し次の條件にて賣出のことにした。

賣出條件。

イ、價格

100 封度	1 級品	8圓50銭(30銭下げ)
"	2 級品	8圓35銭(25銭下げ)
170 封度	1 級品	15圓60銭(50銭下げ)
"	2 級品	15圓30銭(")

ロ、數量

1 級品 1,000 噸 2 級品 200 噸 計 1,200 噸

ハ、割合

100 封度 3 割 大判 8 割 170 封度 7 割 小判 2 割

ニ、締切、6 月 10 日

備考 外注値段次の通り。

	100lbs	170lbs
I.C		
Cif	£ 0-15-11	£ 1-8-9
%-3%	¥ 7.84	¥ 14.15
Int 1%	.08	.14
Duty	.53	.90
Charge	.08	.15
希望	8.53	15.34
	8.50	15.30
決定	8.50(1 級)	15.60(1 級)
	8.35(2 級)	15.30(2 級)

副製品 5 年度中契約數量 後半期に入り鋼材

減産に伴ふ生産豫定高の變更によつて 5 年度の副製品契約數量は次記の如く前年度に比すれば 減少したのもあるが、大部分豫期以上の成績を擧げる事を得た。

詳細は追つて年報に發表する

純ベンゾール	2,620	2 號クレゾール	42
純トルオール	385	2 號石炭酸	83
純キシロール	10	酸性芒硝	80
モーターベンゾール	5,972	高爐セメント	205,363樽分
ソルベントナフサ	793	鑛滓バラ	34,232立米
製鐵テレメン油	42	鐵筋用鑛滓バラ	3,555
硫酸安母尼亞	11,895	鑛滓ターバラ	17,788
ピツテ	16,555	並等鑛滓煉瓦	33'112,850個
良質ピツテ	915	等外鑛滓煉瓦	317,000
粉ピツテ	309	異型鑛滓煉瓦	16,491
別製レトルトカーボン	1	鑛滓綿 1 級品	119
クレオソート油	13,542	2 級品	119
粗製ナフサリン	4,100	並等品	215
粗製アンスラセン	1,516	再製品	3
コールドタル	145	2 等錫	15
館道用タル	3,577	酸化錫	33
塗料用タル	23	精製瓦斯	290,000立米
1 號クレゾール	137	備考 硫末滿	は四捨五入

の厚板共販理事會に於て耳附鋼板の引受寸法に就き次記の決定があつた。

耳附鋼板引受寸法表

6mm × 4'	× 16'	11 × 5 × 20 or 22
" × 4-6	× 20	" × 5-6 × 25
" × 5	× 22	" × 6 × 30
" × 5-6	× 25	12 × 5 × 20 or 22
" × 6	× 30	" × 5-6 × 25
8 × 5 × 20 or 22		" × 6 × 30
" × 5-6 × 25		" × 6-6 × 30
" × 6 × 25		16 × 5 × 20 or 22
9 × 5 × 20 or 22		" × 5-6 × 25
" × 5-6 × 25		" × 6 × 30
" × 6 × 30		
" × 6-6 × 30		

備考 1) 本寸法以外は引受せず。1) 引受最少數量は 1 寸法に附 10 噸以上とす。1) 本寸法以外の寸法は隨時一般引合として組合中央事務所に照會ありたし。幅及厚みのエキストラを參考迄に掲ぐれば次の如し。

厚さ 17mm以上 24mm迄	1 噸に附	金 2 圓也
同 25mm以上 49mm迄	"	金 5 圓也
幅 7 呎以上	"	金 7 圓也

5 月中の三港輸入鋼材—(線材増加)

1) 5 月に於ける鋼材輸入の大勢は年初以來の各月と殆んど變らず全く其影を潜めて閑寂そのものである。手に負へない駄々子が豹變してあまりにも温順しくされると一寸哀つぼくなる様に、半歳に餘る間極減の状態の儘推移して居る此輸入數量を眺めると、不況の深刻さも窺はれて寧ろ憐愍の情を起こさせるものがある。

2) 著明な現象は型物類の全滅である。等山は今月も亦片影だに認められず、これで 5 箇月間只の 3 噸の輸入である、工形も 1 噸も無く不等山、溝形共に殆んど無に近い。(前月の溝形中 873 噸は、やはりシートパイルであつたから訂正して置く)

鋼板は兩者共前月と似たり寄つたりて色々の工場が生き人が爲めには今の處此れ以下の減少は中々望めない様である。

鉄力は例によつて内地の好、不況に不拘規則的輸入の態度を改めない。

大阪に稀らしく纏つた軌條の輸入があつたがこれはガード、グループなどの特殊物で内地で手の出ないものだから致し方あるまい。

シートパイルは益々其影が薄くなつて來たがこれは正に當所製作開始の影響と見られる。然し暫くの間は何時もこんな數量に止まると思はれない。

3、次は線材である。4 月の奔騰にプロンプト、シツプ

厚板共販理事會—(6 月積締切) 月日場所 6 月

2 日神戸商業會議所 出席者 川崎、淺野、東海、製鐵首なる議事 6、7 月積耳附鋼板の引受及割當

1) 6、7 月積耳附鋼板の申込數量は次の如く 5 月積の殆んど 1/2 に近い、甚だ不振の状態にあるが主要なる原因としては、先安氣構と安値物の手持が未だ相當あることなどが數へられて居ると云れて居る。

東京	大阪	名古屋	計
150	420	—	570

2) 以上の數量は次の通り各社割當として引受けた

川崎	淺野	製鐵	計
420	150	—	570

中型山形鋼共販組合理事會—(6 月賣出し) 月

日場所 5 月 20 日 製鐵所東京出張所 出席者 日本鋼管、東海鋼業、製鐵所 主なる議題 6 月積賣出に關する件

1、値段 外註値段の軟勢にあるは否定し得ざるも、未だ組合値段を脅威する程度には到らず、それかと云ふて今日の市場の趨勢を考慮する時は値上げするだけの力も認められざるを以て前月通り据置きと決定した。

尙臨時賣も次の通り決定。

等邊山形鋼 60 圓、不等邊山形鋼 61 圓。

2、數量 過多は市場の軟勢を助長し、過少は却つて思惑を刺戟する等此賣出數量に就ては多大の考慮を拂はれたが今迄の申込の狀勢と、市場の現況等を考へ結局次記の數量賣出と決定した。

等邊山形鋼 2,000 噸 不等邊山形鋼 500 噸 計 2,500 噸

3、締切發表 5 月 27 日締切、28 日發表

4、雜件 2 級品其他の販賣方法に就き協議する處あり決定次第後報す。

耳附鋼板引受寸法に關する件 5 月 25 日

メントで米國へ飛び付いたものもあつて相當數量の入荷を見た、又近來問題となつて居る 8 番線の走りと見られるものが 5 月神戸に 203 吨輸入されて居る、然しこれは輸入値段から判断すると問題惹起前の契約とも思はれるが兎に角尖兵とも思しきものが其姿を現はしたものである、扱て續く前衛、本隊の數量はどんなものか、速報に注目して居てもらいたい。

ブラツセル齋藤囑託通信

5 月 17 日發信 市況益々悪化、相場は底なしの低落全く春高豫想を裏切り 1ヶ月前に底入れこれから相場はしつかりと上向くものとの確信を根底より覆へされ 當業者一同目下全く途方にくれ居る始末にて各國とも閉鎖工場續出貨銀の値下、職工の解雇等到處に行はれ 慘々の有様にて露國より獨逸への大注文の如きも支拂條件に一致を見ず結局波蘭、チェツク、獨逸其他分割入注の由聞及び候獨逸のヌタールウスエルクスフェルバンドは半製品、棒鋼及アングル材等を全く賣止めをなし當分形勢を見る由に候

ワイヤロッド國際組合主腦者は去る 15 日當ブラツセル市に會合し輸出値段 5—10—0 の支持を決議し、生産噸數を 7、8、9 の 3 箇月 3.9 萬噸とする件を取極め來週木曜日 (21 日) には巴里に於て鋼塊組合主腦者の會合を催し 7 月以降の組合改造案を討議する由に御座候

6 月 6 日入電 市場は益々軟弱にして相場は下るばかりである。

棒鋼 大型山形 中小型山形 工形(B、S) 鋼板
3-8-0 3-7-0 3-7-0 3-6-3 4-2-0
猶獨逸のメーカーは遂に市場から脱退。

東西市況——(ダラ安) 底知れず低落する外注値段は遂に工形鋼 3 磅臺出現の噂さへ現はれて市場を脅かす一方に内地は極端な消化力の不振を囁かれて一層先行の不安を助長して 3、4 月の頃一度光明を望んで雀躍した業界を再度暗澹たる空氣を包んで、今迄殆んど經驗した事の無い「無い物安」の珍現象を生んだと云はれて居る。

東京市況

丸鋼 全鋼材の標準となる丸鋼ベース物の軟調が愈々本調子となつた。誠に厭な現象ではあるが何とも致し方ない。それも長尺物など市場は手持薄でありながら相場はナリ貧と云ふ矛盾した状態である、同じ力で殴られても、武藏山の感ずる痛さと肺病患者の受ける苦痛とは雲泥の差ある様に、こんな際に一寸でも安値の噂が出ると市場は忽ちヘナヘナとなる、一層の戒心が必要と云はれて居る。12mm も品薄に變りはないが頭打ちとなり

9mm もベースに連れて弱保合を續けて居ると云はれて居る。

角、平鋼 不況の死角を利用して居るのは、角と平である、角は荷動きの無い以上に手持薄の爲めに不相變小旋り状態を續け、平も未だ入荷を見ざる爲め比較的堅調を傳へられて居る。

形鋼 中型等山は其後益々順調な入荷と實需不振に堪えず一段安となり先行も不安を傳へられて居る、大型等山は大した在庫はないが一向芽えず、不等山、溝、工も本國安と荷動きのないのに崇られて軟調を改めず。工形は特に 3 磅臺割れなど云ふ外注値段を耳にして弱氣一點張りで見られて居る。

鋼板 中板類も亦本國安の影響で盆槍を傳へられて居るが 1.6mm×5'×10' 9 圓 20 錢搦みなのと 2.3mm が 8 圓 6、70 錢を稱へて堅調なのは例外である、6.0mm 以上は相場は大して動かないが四圍の状況に驅られて底意は稍弱い様に傳へられて居る。

大阪市況

丸鋼 海外は刻々安値を報じ、さらでだに需要減退の昨今とて引續きジリ安歩調にあり。且つ最近問屋筋でベース物を安賣する者あると云ふ噂に幾分氣を悪くしてゐる。75mm、80mm 等の太丸は市場在庫薄にて 6 圓 70 錢を唱へてゐる。

角、平鋼 角鋼は相變ず品薄にて堅調を傳へられてゐる、8mm 6 圓 30 錢、9mm 6 圓 20 錢 65mm 75mm 6 圓 20 錢見當である。平鋼は 32mm 以下出廻り不順調に小堅く 19mm 及び 62mm は極度の品掠れに駢り従つて値段も 6 圓 10 錢見當を唱へられる。

型鋼 中型アングルは共販建値を境界に伸びもせず弱保合にて當寸法の大形物は在庫漸減の態にて駢り、不等邊山形不變。溝形鋼は概して不振の域を脱せず就中 $\frac{1}{4} \times 2 \times 4$ 及び $\frac{3}{8} \times 3 \times 8$ は本國安と相俟て相場は不伸。工形鋼は特に賣足が鈍いと云はれて居る。

鋼板 1.6×3×6 は市場極度の品掠れに相當の高値を見せてゐる。其他不變。

線材 問題の大陸物 8 番線は大阪港へまだ姿を見せない様であるが神戸港へ弗々入荷があつたとの事であるが兎に角こうした悪材料に禍されて不味沈靜の商況と云はれてゐる。

鐵力板 海外の不況や需要期經過等を考慮し買人一齊鳴りを鎮めて買見送り相場は表面前旬と大差なきも氣配は一段安く形勢益々不良を傳へられてゐる。

販賣旬報 第165號 昭和6年6月22日

製鐵所販賣部

中板の定尺物に就て 1) 16, 23, 32 45 鋼板

の總體の需給状態に就ては今迄鋼材年報其他で大體の見當は付くが、其等の 3×6, 4×8, 5×10 と云ふ所謂定尺物の數量は常識的に 4×8 が多いと云ふだけで、數字に現はれた統計がないので、其に就て集めて見た。

但し此統計の基礎は製鐵所製品のものに依つたもので輸入品や民間生産は材料の蒐集が出来なかつたから全然之を閉却してある、従つて統計としては非常に粗雑なものであるが、只其輪廓を窺ふ材料として利用願ひたい。

猶其總數量が年報の生産高と異ふのは此材料は生産高に關係せず定尺物に就て集められるだけ集めた關係で異つて來たのである。又年報第1表の是等の數量とも大部開きがあるが之れは以前お断りした通り年報第1表は其近所の寸法を集めたものであり此處に記録したのは其寸法だけに就て拾つたものであるから御氣憶願ひたい。

		16mm			計
		3×6	4×8	5×10	
昭和3年		3,640噸	7,154噸	468噸	11,262噸
100分率		32.3%	63.5%	4.2%	100%
4年		1,883	7,320	785	9,992
100分率		18.8	73.3	7.9	100
5年		4,136	11,013	2,133	17,282
100分率		23.9	63.7	12.4	100
3箇年平均		3,220	8,495	1,130	12,845
100分率		25.0	66.8	8.2	100

		23mm			計
		3×6	4×8	5×10	
昭和3年		932噸	2,250噸	142噸	3,324噸
100分率		28.0%	67.7%	4.3%	100%
4年		759	2,329	251	3,339
100分率		22.7	69.8	7.5	100
5年		1,258	2,552	913	4,723
100分率		26.6	54.0	19.4	100
3箇年平均		983	2,377	435	3,795
100分率		25.8	63.8	10.4	100

1 中板工場に屬する 16mm, 23mm の兩寸法物は、昭和4年迄は設備の關係上 5×10 は製作の制限があつたから 5×10 の此數量は主として輸入等により補給され實際の需要とは餘程かけ離れて居るが、昭和5年は無制限に受注したから今迄の情勢は幾分あらうが輸入も甚だしく減じたので、概ね需要の程度を表はした 100分率となつたと思はれる。

16mm より薄い枚物になると 3×6 が斷然需要の大半を占めるが、此の厚さの物になると 4×8 が主として使用される傾向があつて、兩寸法共 60%以上を示して居る之に亞では 3×6 が共に概ね 23%を占めて居る。猶 5×10 は前述の様な條件があるから適確には云へないが漸次増加の傾向にある様にも觀取される。

		32mm			計
		3×6	4×8	5×10	
昭和3年		3,359噸	5,564噸	3,637噸	12,560噸
100分率		26.7%	44.3%	29.0%	100%
4年		2,672	7,915	3,866	14,453
100分率		18.5	54.8	26.7	100
5年		4,906	7,821	6,525	19,252
100分率		25.5	40.0	33.9	100
3箇年平均		3,646	7,100	4,676	15,422
100分率		23.6	46.6	29.8	100

		45mm			計
		3×6	4×8	5×10	
昭和3年		1,020噸	2,163噸	2,055噸	5,238噸
100分率		19.5%	41.3%	39.2%	100%
4年		654	2,393	3,081	6,098
100分率		10.7	39.3	50.0	100
5年		908	4,919	4,910	10,737
100分率		8.5	45.8	45.7	100
3箇年平均		861	3,158	3,339	7,358
100分率		12.9	42.1	45.0	100

2 中板工場物で 32mm は其性質が概ね 1中板物に酷似して居る、但し 32mm は 1中板の様な制限が無かつたので此 100分率其儘で需給の趨勢判断の材料となるが 1中板物に比し 4×8 の需要が稍減じて 5×10 がそれだけ多い様に思はれる、又 5×10 は逐年増加しつつある傾向は 1中板物と同様である。

45mm は 32mm 以下とは全く異なる状態にあつて、此厚みとなると 5×10 が殆んど 50%に近い數字を示し、4×8 も 5×10 と伯仲の間にあるが稍劣勢の感があり、3×6 は 32以下と全然反對に極度に減少して居る。

即ち 45mm は寧ろ厚板に近いもので、其用途も逐次切板用として使用されるが質を多分に含んで來る爲に斯る現象を見るのではあるまいか。

3) 中板の供給數量

		16mm	23mm	32mm	45mm
昭和3年		32,645	10,368	29,986	18,297
4年		23,778	9,494	26,067	25,016
5年		25,580	8,549	30,615	23,811
平均		27,334	9,470	28,889	22,375

上表の數量は製鐵所、民間及輸入の合計であつて年報第1表の數字の如く其近所の數量を纏めたものでなく單一な該寸法のものである、但し昭和3年の民間生産は統計不備の爲め推定を含んで居る。

此數量を集めた目的は年報第1表と異なり是等4寸法が 1箇年どの位必要かと云ふ實際に近いものを得る爲めである、即ち 23mm が約 1萬噸で他寸法に比し、劣勢である外は大體似たり寄つたりして 2萬5,000噸を中心に動いて居ると、23mm が逐年減少の傾向を辿るが其他は年により起伏常ない状態が一致して居る。

假に前掲の 3箇年平均の 100分率を肯定したとして之を各寸法の 3箇年平均數量に當て統めて見ると次の通りである。

	3×6	4×8	5×10	計
1.6mm	6,834	18,259	2,241	27,334
2.3mm	2,443	6,042	985	9,470
3.2mm	6,818	13,462	8,609	28,889
4.5mm	2,889	9,420	10,063	22,375

猶此表を見る上に就ては現在の需要數量が不況の爲めどれだけ變化を來して居るかを考慮されること、1.6mm、2.3mmの5×10が前述の如く稍正確を失して居ることを念頭に置いて頂きたい。其他4.5mmが今迄1箇年8,000噸を中心とした耳付板の出ることも考へなければならぬ。

六軌會 6月8日午後八幡本所にて開催、6月以降8月積迄の値段と他の附帶事項を議決すると共に次記の件を協議決定した。

イ、6、7、8月積一般賣輕軌條値段

數量 10哩未満 金 74圓(2圓下げ)

數量 10哩以上 金 72圓()

ロ、6kgレールの型を將來A、S、C、E型に變更の件(實施時期目下不明)

8、9月積當所先物賣行 今月は値段も頃合であるし、飲んで居た實需向も何とか始末しなければならぬ状態となつて、次表の通り先月より約1,000噸の申込増の現象となつた。

然し寸法の關係で先物として引受けられぬものがあつたので、引受數量は約2,000噸となつた。

8、9月渡先物賣行概況

品種 區分	申込 數量	引受數量					計
		1中形	2中形	4型钢	1大形	2.3大形	
等山	423	—	—	—	—	423	423
不等山	362	86	70	—	—	206	362
溝形	553	—	266	8	134	180	588
工形	1,437	—	—	—	—	761	761
合計	2,775	86	336	8	134	1,570	2,134

厚板共販組合第8回理事會——(7月積賣出し)

月日場所 6月16日製鐵所東京出張所 出席者 川崎 淺野、東海、製鐵 主なる議事

(1) 7月積耳付鋼板賣出しに關する條件 次の如し
賣出數量 3,500噸 値段 7月積、噸當り金 59圓(据置) 市中在庫數量の多寡に關する觀察と、夏枯れ不需求期を控へての工場操業等を環りて耳付板の賣出しに關し種々議論ありたるも結局來月は9月積を賣出し、8月積は賣出しせざることとして値段据置きと決定せり。

(2) 一般賣値段に關する件 一般賣耳付鋼板 金 61圓(据置) 無規格定尺物 金 65圓(据置) 不定尺物 金 67圓(据置) 外注値段の漸落を受けて市況は頗る先走る傾向あるも製鋼業者中心主義を確立の上、無規格物据

置と決定せり、猶規格付鋼板に關しては其後市況の變化により稍不當のものある由なれば次回理事會に於て決議することとせり。

(3) 2級品以下の端物類に關する件 前回理事會の決議に基き不取敢製鐵所發生品を四社に對し交渉することとせり。

輸出概況 —(昭和6年5月) 果てしなき低落の淵に沈んで行く歐洲品に對抗して行くことの困難な爲に、漸次輸出市場より撤退して行くの餘儀なきに至つた。今月はかくて南洋、南支、中支各方面向として契約されるもの少なく、最後の輸出市場たる滿洲に踏み止まつた外運羅政府向の橋梁材、露西亞向の造船材の少量契約あるに過ぎない。向先別契約數量次の通り。

向先別	5月契約高	本年累計
大連方面	2,319	5,586
天津、青島方面	0	2,786
上海、漢口方面	221	1,596
香港、廣東方面	0	3,437
南洋方面	661	2,968
浦鹽、北樺太方面	418	751
計	3,619	17,124

ブラツセル齋藤囑託通信 6月1日發信

市況は益々悪化無商内を續け居候 建相場は全く名目と相成り商談ありとせば尙値押が利き 御架電申上候相場より更に2、3志の安値をもメーカーは承知するとか申居候

國際カルテルの協議會は前便申上候通り輸出噸數割當の件に引續きカルテルの改造問題等を巴里にて討議せるも未だ具體的決定を見ず次回6月12日アタベスト市及6月30日巴里にて夫々會合し繼續討議をすと申居候

6月13日入電 市場は不振にして下押氣配

東西市況 —(續落) 降りや降らずやの梅雨で市中

の荷動きは先月に輪を掛けた極端な閑散状態を續け、頼みの網の地方筋も追々と農繁期に入つた關係で一段と需要減退して3、4月の勢は何處へやら環境頓に鬱陶しいと云はれてゐる。

大阪には1、2の加工業者のトラブルはあつたが未だ總體に幾分か氣持はよいが東京に至つては全く力脱げの態で、先約の無い事が一層の心細さをそいつて居ると傳へられて居る。

東京市況

丸鋼 流石の6mmも反落急に9mmは定期問題に搦んで先行は硬軟とりどりの觀察が行はれて居るが現状は小甘く、12mmのみ品薄の爲め頑強に保合を續けて居る、ベース物は前旬と同様市場手持は多いとは云へぬが底意は弱いと云ふ矛盾した状態で、問屋筋では歸趨に迷

つて混沌たる有様を傳へられて居る。中丸以上は賣行不振と先物安に氣分を悪くして居る。

角、平鋼 角平は他鋼材に比して消費力も鈍い代りに今の處需給の調節が採れて居るので無風地帯を形成して相當な値頃を保つたまま推移して居る。

型鋼 小型山形は積出不順調の爲め $\frac{1}{8} \times \frac{3}{4}$ " が 7 圓 6、70 錢 $\frac{1}{8}$ " \times 1" が 7 圓 3、50 錢と稍好調にあるが、中型等山は荷動きが不振の處へ積出し頗る順調と來て居るので低迷状態と見られて居る、其他の型物に到つては一列一體に沈滞して居るが溝形の $2\frac{1}{2} \times 5$ と、工形の 7×18 が品掠れの爲め例外的に強調を傳へられて居る。

鋼板 中板の積出し數量は決して多いとは云へぬが品物一巡した爲め仲間取引の跡を絶つたのと實需が甚だ敷く不良となり且外注安が祟つて軟調を喰い止め得ず 6.0mm 以上の厚板も賣れないのには勝てず復も一段安となった。

大阪市況

丸鋼 鋼材界の不景氣はもう底をついた。近い將來に好景氣時代が來る。こうした言葉は斯界共販成立當時に度々聞かされたが昨今丸鋼も市中在庫は左程多い方でもないがこゝ再び軟化の傾向となり、ベース物は 59 圓を唱へられてゐる。唯 50~100 のみが極度の品薄に稍堅調を保つてゐるのみであるが兎に角氣永に景氣の回復を待たねばなるまいと云はれてゐる。

もう五丁茶店答ふる田舎道

角、平鋼 角鋼は市場在庫普通なれ共細物は伸鐵で間に合せ賣行不振。平鋼は當所品の荷廻り順調なる上賣行面白からず稍崩れ氣味と云はれ唯 6×19 , 6×12 , 6×25 , 9×19 , 9×22 のみ市中皆無にて高値を唱へられてゐる。

型鋼 等邊山形鋼中型物は市中在庫薄なれ共需要伴はざるため商内閑散、従つて相場も共販の建値を下廻つて取引されてゐる様子である。不等邊山形不變。溝形鋼工形共 66 圓見當を唱へられ全く採算無視の相場と云はれてゐる。要之梅雨季に入つて昨今とて買手は總手控と本國じり安に加へて目先大した強材料もない關係上當分は期待薄と見られてゐる。

鋼板 1、2 中板は出廻り順調にて下押し氣味にあり永らく高値を見せてゐた 3.2mm も最近入荷を見越して急落した。薄板は近々外註品入荷を氣構へて軟弱を傳へられてゐる。

線材 入梅と共に不需求期に入り且つ周境の不良を傳へひたすら時機待ちの態と云はれてゐる。

鋳力板 元來今月は期節的に閑散であるが本月中旬頃より相場はやゝ戻り氣味を見せてゐる。これは市中在庫

薄といふ好材料に刺戟された結果と見られ殊に當所品は手當薄にて比較的堅調を辿つて居る。

海外經濟事情電報欄拔萃

英國 鐵鋼界クリーブランドは、消費者側値下を豫想し注文見送。鋼輸出向振はず、國內引合相當に先行好轉を期待。鋳力輸出向照會増加、實商未だ乏しく値段下押すも、先行堅實と見らる。錫前週末以來米國市場の買進に、反撥後鈍重を呈せるも、相場強調、標準物 113 磅 5 志、銅カタンガ銅鑛の不參加に、限産協定は立消の模様なるも、1931 年の世界生産は相當減少豫想せらる、市況區々にて標準物週初 40 磅に上れるも、反落 36 磅。(昭和 6 年 7 月 3 日着在ロンドン松山商務參事官電報)

獨逸 スケヴァンゲンに開催の、國際窒素會議は佛國、白耳義、和蘭は窒素増産を、又獨逸、諾威、英國は寧ろ減産を主張し、妥協を見ずして會議を 14 日間延期、從て 7 月以降の窒素新價格未定。Ruhrsindikat は 1942 年迄繼續に決定、6 月 30 日巴里に開催せらる可かりし國際粗鋼カルテル會議は、佛、白間に一致點を見ずして 7 月 17 日に延期。

鐵國內取引依然不振、國外への取引稍々活況。

(昭和 6 年 7 月 7 日着在ドイツ長井商務書記官電報)

英國 炭坑法案 7 日下院通過、從業時間 7 時間半、割増賃金最低額向ふ 1 箇年續行、スプレッドオーバー廢止決定、上院も不承乍ら同意、直に發令の筈。

鐵鋼界戰債延期決定に伴ふ大陸方面強調の報を入れ、下半期に入り稍々好況の徵あるも、大陸先物に押され、實商未だ捗々しからず、取引依然當用小口に限らる。クリーブランド 3 號 58 志 6 片。鋳力安値買氣を喰り、國內需要好況、輸出向濠洲其他引合増加 13 志 3 片、黒板依然不味、日本向 13 枚もの 10 磅 5 志。

(昭和 6 年 7 月 10 日着在ロンドン松山商務參事官電報)

5 6 月線材、薄板、鋳力板輸入速報集

品名	區分	下 旬				上 旬				中 旬			
		神戸 自5月19日 至5月28日	大阪 " "	横濱 自5月18日 至5月27日	合計	神戸 自5月29日 至6月8日	大阪 " "	横濱 自5月28日 至6月7日	合計	神戸 自6月9日 至6月18日	大阪 " "	横濱 自6月8日 至6月17日	合計
線材	B.W.G.No.5	618	276	356	1,250	736	15	1	752	1,770	329	352	2,451
	其他	143	266	71	480	445	218	51	714	542	200	1	743
	計	761	542	427	1,730	1,181	233	52	1,466	2,312	529	353	3,194
薄板	上下中計	2,519	1,244	928	4,691	—	—	—	—	3,493	762	405	4,660
	0.7mm以下	26	5	26	57	406	297	—	703	72	28	—	100
	上下中計	762	29	26	817	—	—	—	—	478	325	—	803
鋳力板	上下中計	558	125	446	1,129	338	126	344	808	449	50	338	837
	上下中計	1,532	255	1,279	3,066	—	—	—	—	787	176	682	1,645

東京大阪市中相場

(單位圓)

寸 法	下 旬		上 旬		中 旬	
	東京 5月 29日	大阪 5月 25日	東京 6月 8日	大阪 6月 5日	東京 6月 18日	大阪 6月 15日
丸 鋼						
6mm	8.15	7.90	8.15	8.00	8.05	7.80
9	5.80	6.00	5.80	5.85	5.70	5.80
12	6.05	6.15	6.00	6.60	6.00	6.00
19	5.80	6.05	5.75	6.00	5.75	5.90
25	"	6.00	"	"	"	"
50	6.00	6.30	6.00	6.25	5.90	6.00
65	6.10	"	6.10	"	6.10	6.20
角 鋼						
9mm	6.40	6.30	6.40	6.30	6.40	6.30
12	6.50	6.20	"	6.00	"	6.00
15	6.20	6.00	6.10	"	6.00	5.90
19	"	"	"	"	6.10	"
38	6.10	6.20	"	"	6.00	"
平 鋼						
1/4" x 1 1/2"	6.20	6.20	6.20	6.00	6.20	5.90
1/4" x 2	6.00	6.10	6.00	"	6.10	"
1/4" x 3	6.10	6.00	"	6.05	6.00	6.00
3/8" x 4	6.20	6.10	6.20	6.00	6.10	"
1/2" x 4	"	"	"	"	"	"
等 邊 山 形 鋼						
mm mm mm						
6x50x50	5.80	5.85	5.70	5.75	5.70	5.75
6x65x65	"	5.90	"	6.00	"	"
9x75x75	5.80	"	"	5.85	"	"
9x130x130	6.70	6.70	6.50	6.80	6.50	6.60
12x130x130	6.90	6.80	6.60	"	6.60	6.70
15x150x150	6.60	6.60	6.40	"	6.30	6.50
不 等 邊 山 形 鋼						
3/8" x 2" x 3"	6.40	6.40	6.30	7.00	6.30	6.20
3/8" x 3 x 4	5.80	6.20	5.70	6.20	5.70	6.00
3/8" x 3 1/2 x 5	"	"	"	6.00	"	5.90
3/8" x 4 x 6	6.60	6.80	6.50	6.80	6.30	6.50
1/2" x 4 x 6	"	6.70	"	"	"	"

法 寸	下 旬		上 旬		中 旬	
	東京 5月 29日	大阪 5月 25日	東京 6月 8日	大阪 6月 5日	東京 6月 18日	大阪 6月 15日
溝 形 鋼						
1/4" x 2" x 4"	6.40	6.45	6.30	6.40	6.30	6.40
0.312 x 2 1/2 x 5	7.00	6.70	7.00	6.80	7.30	6.50
3/8" x 3 x 6	6.65	6.80	6.60	"	6.60	6.60
3/8" x 3 x 8	6.60	6.55	6.50	6.40	6.40	6.30
3/8" x 3 1/2 x 10	6.65	6.80	6.65	6.80	6.60	6.60
3/8" x 3 1/2 x 12	6.70	"	"	"	"	"
工 形 鋼						
1/4" x 3" x 6"	6.50	6.55	6.30	6.40	6.30	6.40
3/8" x 6 x 12	6.60	6.70	6.50	6.70	6.50	6.60
0.28 x 4 x 8	6.40	6.60	6.30	6.50	6.30	6.50
0.35 x 5 x 12	6.70	7.50	6.70	6.80	6.60	7.20
0.36 x 5 x 10	6.60	6.80	6.40	7.80	6.40	7.50
鋼 板						
1.6mm x 3' x 6'	8.50	9.00	8.40	8.85	8.30	8.80
1.6 x 4 x 8	8.40	9.10	"	8.90	"	"
3.2 x 4 x 8	7.80	8.10	7.70	8.80	7.60	8.00
3.2 x 5 x 10	7.90	"	7.80	"	7.70	"
6.0 x 4 x 8	6.40	6.40	6.40	6.30	6.30	6.25
6.0 x 5 x 10	"	"	"	6.20	"	"
9.0 x 4 x 8	6.30	"	6.30	"	"	6.30
9.0 x 5 x 10	"	"	"	"	"	"
薄 鋼 板 (13枚)						
米 英 八 幡		57	57	56	55	56
		55.5	55.5	55	54	55
		55.5	55	55	54	55
鋳 力 板						
米	{170LB	18.80	18.50	18.60	18.20	18.50
	{100	10.70	10.10	10.60	10.00	10.50
英	{170	17.00	17.20	17.00	17.10	16.80
	{100	9.00	9.30	9.00	9.40	8.90
八 幡	{170	17.00	17.00	17.00	16.90	16.80
	{100	9.00	9.00	9.00	8.80	8.90
線 材						
No. 5		77.00	70.50	75.00	69.00	75.00

備考 單位 100kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は 1 噸當り。鋳力板は 1 箱當り。

昭和6年4月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	埃	和	典	合	關	印	其他	計	本年度 累 計	前年同 期累計
條及 竿鐵 (丸、角及平形にして 徑又は幅 15mm を越えざるもの)	5	7	66	—	20	—	47	—	—	—	9	154	902	5,270
〃 (丸、角、平の もの其他)	437	2	193	78	24	—	9	23	—	—	—	766	3,803	15,115
〃 (テ ア ン グ ル 形 及 形 他)	—	—	71	12	—	—	—	—	—	—	—	83	858	12,851
〃 (其 他)	15	54	1,894	1	—	21	—	65	—	—	5	2,055	6,112	21,193
レ — ル	—	—	2	—	—	—	—	94	—	—	—	96	681	5,753
フィッシュ、プレート	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44	520
ワイヤー (巻きたるものに して径 5mmを 越えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,021
〃 (巻 きた る 其 他 の もの)	446	589	1,006	—	—	—	1	627	—	—	—	2,669	18,449	26,439
鐵板 (金屬を鍍せざるものに して厚 0.7mmを越え ざるもの)	100	—	—	—	—	—	—	27	—	—	—	127	774	3,830
〃 (金屬を鍍せざるものに して厚 0.7mmを越え ざるもの其他)	507	—	493	—	—	—	—	1	—	—	3	1,004	3,744	13,879
〃 (金屬を鍍せざるものに して厚 3mmを越えざ るもの)	11	11	69	—	8	—	8	150	—	—	7	264	1,214	5,306
〃 (金屬を鍍せざ るもの其他)	1,256	10	6	—	—	—	—	24	—	—	1	1,297	1,510	23,150
〃 (錫鍍したるもの 其他)	1,514	—	314	—	—	—	—	1,714	—	—	99	3,641	12,292	29,875
〃 (亞鉛鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	123	—	—	15	138	434	1,021
〃 (其他卑金屬を 鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	60	628
鐵線	72	—	8	12	8	—	59	55	—	—	—	214	1,017	780
リード・ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	3
鐵リボン	177	22	112	—	13	—	33	—	—	—	—	357	1,733	2,149
帶 (箍鐵)	299	460	855	121	—	—	—	51	7	—	77	1,870	9,849	15,085
パラゴン・ワイヤー	13	—	10	—	—	—	—	—	—	—	—	23	97	96
線 索	12	—	9	—	—	—	—	6	—	—	—	27	118	250
撚合線	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	2	12	—
バブド・ツイスター	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ワイヤー管	81	3	113	3	—	91	—	768	—	—	—	1,059	3,511	15,547
特殊鋼 (稅表一)	6	2	6	—	48	—	8	1	2	—	19	92	329	903
〃 (稅表二)	—	1	18	—	19	—	—	34	—	—	—	72	146	161
鐵道車輛用軸	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	4	61	1
鐵道車輛用タイヤ	—	—	52	—	—	—	—	—	—	—	—	52	117	2
鐵道車輛用 ス プ リ ン グ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	4,951	1,161	5,297	227	140	112	165	3,769	9	—	235	16,066	67,870	200,888
フェロ・マンガニース	259	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	259	284	758
フェロシリコン及シリコ スピーゲルアイゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25	25	51	30
其他の不可 鍛成鐵合金	—	—	10	—	—	—	12	—	—	—	—	22	77	250
シートバー (ティンバーを含む)	—	—	2,862	—	—	—	—	—	—	—	—	2,862	10,192	26,563
インゴット・ブルーム・ ピレット及スラップ	—	—	—	—	—	—	11	—	—	—	—	11	501	4,391
ケツグスチール及 パンプスチール	—	—	1	—	—	—	11	—	—	—	—	12	12	163
其他の塊及錠鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	259	—	2,873	—	—	—	34	—	—	—	—	25	3,191	11,117
銹屑及故鐵	305	—	—	—	—	—	107	107	3,028	8,944	1,866	14,356	111,351	173,978
	2,863	—	—	—	—	843	—	327	180	5,008	3,605	12,826	53,350	219,628

昭和6年4月中棒鋼寸法別揚地別引渡高表

(單位噸)

區分 寸法	丸 鋼				角 鋼				合計
	民間向普通鋼				規格品及特殊鋼				
	阪揚	神揚	京濱	其他	阪揚	神揚	京濱	其他	
6mm	—	—	6	6	—	—	—	—	6
8	—	—	—	—	—	—	1	1	1
9	2,602	2,084	702	5,388	—	—	1	1	5,389
10	2	—	50	52	1	—	—	1	53
11	29	—	—	29	—	—	—	—	29
12	243	—	—	243	2	—	—	2	245
13	5	10	4	19	—	—	—	—	19
15	16	—	1	17	1	—	—	1	18
16	—	—	109	109	—	—	—	—	109
17	—	—	—	—	1	—	—	1	1
18	2	—	2	4	—	—	—	—	4
19	40	—	133	173	1	—	2	3	176
20	—	—	—	—	5	—	—	5	5
21	—	—	2	2	—	—	—	—	2
22	—	—	218	218	352	—	5	357	575
23	—	—	2	2	1	—	—	1	3
25	1	—	109	110	—	—	2	2	112
26	—	—	1	1	—	—	—	—	1
28	—	—	7	7	—	—	—	—	7
32	—	—	27	27	—	—	—	—	27
34	—	—	1	1	—	—	—	—	1
36	—	—	3	3	—	—	—	—	3
38	4	—	16	20	—	—	1	1	21
40	2	—	2	4	4	—	—	4	8
44	3	—	12	15	—	—	—	—	15
50	110	56	36	202	—	—	—	—	202
55	103	20	7	130	—	—	—	—	130
60	10	5	5	20	—	—	—	—	20
65	29	39	25	93	—	—	3	3	96
70	7	10	4	21	—	—	—	—	21
75	15	20	23	58	—	—	4	4	62
80	13	—	1	14	—	—	—	—	14
90	23	20	2	45	—	—	—	—	45
95	5	10	—	15	—	—	—	—	15
100	17	15	5	37	—	—	2	2	39
110	—	10	—	10	—	—	2	2	12
115	—	20	—	20	—	—	—	—	20
120	—	10	—	10	—	—	—	—	10
135	—	—	1	1	—	—	—	—	1
丸鋼計	3,281	2,329	1,516	7,126	368	—	23	391	7,517

區分 寸法	民間向普通鋼				規格品及特殊鋼				合計
	阪揚	神揚	京濱	其他	阪揚	神揚	京濱	其他	
	12mm	14	15	1	30	—	—	—	
16	35	35	15	85	—	—	—	—	85
19	35	15	16	66	—	—	—	—	66
22	10	—	—	10	—	—	—	—	10
25	36	10	14	60	—	—	—	—	60
23	15	5	10	30	—	—	—	—	30
32	20	10	23	53	—	—	—	—	53
38	20	25	18	63	—	—	—	—	63
40	4	—	—	4	—	—	—	—	4
44	19	15	17	51	—	—	—	—	51
50	12	5	7	24	—	—	—	—	24
55	11	5	—	16	—	—	1	1	17
65	9	5	1	15	—	—	—	—	15
75	9	—	17	26	—	—	—	—	26
90	—	5	—	5	—	—	—	—	5
100	14	10	2	26	—	—	—	—	26
角鋼計	263	160	140	563	—	—	1	1	564
平 鋼									
19mm	53	5	42	100	—	—	—	—	100
22	70	—	2	72	—	—	—	—	72
25	239	67	20	356	—	—	—	—	356
32	305	40	20	365	—	—	—	—	365
38	166	62	2	230	—	—	1	1	231
44	92	6	1	99	—	—	—	—	99
50	200	64	5	269	—	—	2	2	271
55	10	—	—	10	—	—	—	—	10
65	142	70	2	214	—	—	7	7	221
75	196	93	12	301	—	—	3	3	304
85	30	—	—	30	—	—	—	—	30
90	122	41	11	174	—	—	—	—	174
100	92	10	13	115	—	—	—	—	115
125	1	—	74	75	—	—	—	—	75
平鋼計	1,748	458	204	2,410	—	—	12	12	2,422
棒 鋼 總 計	5,292	2,947	1,860	10,099	368	—	36	404	10,503

昭和6年5月當所製品揚地別發送高

(單位噸)

揚地別	品名 區分	鋼 材				鋼片及鋼塊	副製品	合計	揚地別	品名 區分	鋼 材				鋼片及鋼塊	副製品	合計
		官廳	民間	計	計						官廳	民間	計	計			
		內地	所	230	5,596						5,826	5,153	26,796	37,775			
京濱	地方	5,180	23,041	33,221	736	59	34,016	臺灣	地方	567	301	868	—	—	868		
阪神	地方	9,138	29,304	38,442	621	39	39,102	其他	—	—	—	—	—	—			
伊勢	地方	8	2,162	2,170	—	21	2,191	計	21,238	67,163	88,401	10,348	28,548	127,297			
東海	地方	—	—	—	—	—	—	輸出	地方	—	1,394	1,394	—	—	1,394		
山陰	地方	104	492	596	—	—	596	滿洲	地方	—	616	616	—	—	616		
北陸	地方	—	—	—	—	—	—	支那	地方	—	108	108	—	—	108		
內海	地方	516	—	516	2,331	1,023	4,370	其他	計	—	2,118	2,118	—	—	2,118		
沿岸	地方	—	—	—	—	—	—	合計	21,238	69,281	90,519	10,348	28,548	129,415			
東四	地方	1,590	1,140	2,730	1,007	610	4,347										
關門	地方	—	—	—	—	—	—										
九州	地方	1,937	127	2,064	—	—	2,064										
北海道	地方	—	—	—	—	—	—										

昭和6年4月中當所品種寸法別生産高 (其ノ二) (單位kg)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
45	510	線材の部		其他鋼材の部		銑鐵		鋼塊		シートバー	
50	3,609	線材		外輪	292	本所	26,870	普通鋼塊	30,483	内部向	7,549
計	5,539	5.5mm	3,134	車軸	179	洞岡	15,366	電氣鋼塊	711	外部向	2,863
附屬品		計	3,134	鋼線	29	戸畑	10,501	坩堝鋼	16	計	10,412
F.P12 ^K 用	16	製釘材		リベット	64	計		鑄造鋼塊	892	短尺及屑鋼	
37	1,172	5.5mm	4,944	不定尺板	3	合金鐵		計		短尺	868
45	162	6.5	103	不良耳付板	47	フェロシ	24	鋼片	41,373	屑鋼	1,350
T.P37 ^K 用	242	計	5,047	鋼	38	リ	24	内部向	4,791	計	2,218
スパイキ	57			普通鋼品	44	計		外部向	46,165		
トラック	5			特殊鋼品	44						
ホールト				其他鋼材計	696						
ナット				鋼材合計	58,541						
計	1,654										
軌附計	7,193	總釘計	8,181			計	24	計	46,165		

昭和6年3月中民間棒鋼生産高表 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸鋼		29	50	70	6	角鋼		平鋼		1'	1
6mm	691	32	811	75	23	25mm	13	13mm	7	1½	98
8	82	35	17	76	13	29	3	21	5	1¾	144
9	41	36	237	79	1	32	2	22	11	2	836
10	6	38	842	¾"	758	35	2	25	6	2½	278
11	3	41	5	¾"	200	38	5	32	6	3	148
12	3,030	42	422	4	190	41	11	38	3	三級品	71
13	1	44	456	5½	3	50	24	40	56	計	2,097
14	11	48	107	二級品	201	51	16	44	1		
16	2,302	50	183	三級品	272	63	4	50	156		
17	10	51	24			65	62	51	8		
19	2,907	54	1			76	13	63	2		
21	1	55	40			102	6	65	227		
22	1,838	60	8			三級品	3	76	14		
25	2,125	63	6			計	164	89	14		
28	924	65	81	計	18,929			102	5	總計	21,190

昭和6年5月中 神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		平鋼		パイリン グシート		28 10 30 164 30½ 55 others 100		線材の部		其他の鋼材の部	
丸鋼		¾"	20	計	185	計	937	線材		特殊鋼	
¾"	143	1 1/8"	10	型鋼計	276	電氣鐵板		5mm	201	丸角鋼	129
¾"	1	1 ¼"	1	條鋼計	847	0.014"	44	5.15	151	鋼鋼板	14
¾"	6	1 ½"	1	鋼板の部		計	44	¼"	9	鋼鋼板	42
¾"	1	1 ¾"	11	鋼板(0.7mm超)		鋼力板		½"	1	其他	49
¾"	5	2	1	1/32"	15	100 lbs	33	⅝"	2	計	239
¾"	1	2 ¼"	2	3/32"	16	170	264	⅞"	1	外輪及車軸	
¾"	3	2 ½"	2	¼"	6	50 sheets	9	3/16"	2	計	28
¾"	3	2 ⅝"	3	⅜"	10	60	21	5/16"	2		
¾"	4	3	3	1mm	2	70	15	B.W.G.No.			
¾"	3	4	3	1.6	1	80	23	8	233		
¾"	4	5	5	2	1	100	31	6	478		
¾"	21	6	5	2.95	1	mixed	51	5	3,330		
¾"	21	18mm	1	3	4	oil size	1,091				
¾"	11	22	3	3.25	1	others	1,512				
¾"	20	23	1	3.5	1	計	3,050				
¾"	10	24	1	4.5	1	鋼板計	4,297				
¾"	20	26	3	7	1	軌條及附屬品の部					
¾"	21	27 ½"	2	12	1	軌					
¾"	10	31	4	13	4	92 lbs	160				
¾"	8	35	1	14	11	100	149				
¾"	11	計	96	16	42	102	555				
¾"	11	六角鋼		17	7	122	98				
¾"	11	計	1	18	9	計	962				
¾"	11	其他の棒鋼		19	5	繼目板					
¾"	13	計	18	20	1	100 lbs	91				
¾"	10	其他の棒鋼		22	5	122	4				
¾"	10	計	571	計	266	計	95				
¾"	365	型鋼の部		不等邊山形鋼		計					
造船材料		溝形鋼		7' x 1 ½"	5	(鋼板0.7mm以下)					
1 ⅜"	15	計	22	4 x 2 ½"	17	Sheets					
2 ⅝"	48	角鋼		計	54	6	10				
計	63	計	428	5' x 1.75"	10	7	15				
計	428	T形鋼		6 x 1.92"	20	8	15				
角鋼		5"		10 x 2.6"	19	9	24				
¾"	11	計	15	計	54	10	5				
¾"	1	計	15	計	15	11	20				
¾"	1	計	15	計	15	12	10				
¾"	1	計	15	計	15	13	458				
¾"	1	計	15	計	15	計	36				
¾"	1	計	15	計	15	軌附計	1,057				
¾"	1	計	15	計	15	鋼管計	1,112				
¾"	10	計	15	計	15	鋼管					
¾"	10	計	15	計	15	½"	4				
¾"	10	計	15	計	15	¾"	10				
¾"	10	計	15	計	15	1	109				
¾"	10	計	15	計	15	1 ¼"	3				
¾"	10	計	15	計	15	1 ½"	29				
¾"	10	計	15	計	15	1 ¾"	5				
¾"	10	計	15	計	15	2	37				
¾"	10	計	15	計	15	2 ½"	2				
¾"	10	計	15	計	15	3	25				
¾"	10	計	15	計	15	3 ¼"	13				
¾"	10	計	15	計	15	3 ½"	26				
¾"	10	計	15	計	15	4	45				
¾"	10	計	15	計	15	6	17				
¾"	10	計	15	計	15	6 ⅜"	452				
¾"	10	計	15	計	15	8 ⅝"	59				
¾"	10	計	15	計	15	10	14				
¾"	10	計	15	計	15	11 ¾"	93				
¾"	10	計	15	計	15	16	156				
¾"	10	計	15	計	15	Pipe fitting	23				
¾"	10	計	15	計	15	其他鋼材計	267				
¾"	10	計	15	計	15	鋼材總計	12,152				
¾"	10	計	15	計	15	シート	854				
¾"	10	計	15	計	15	バレット	22				
¾"	10	計	15	計	15	ブルーム	28				
¾"	10	計	15	計	15	フェロクロム其他	21				
¾"	10	計	15	計	15	ケツクスチール	46				

昭和6年4月中民間棒鋼生産高表

(單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸鋼		30	25	90	162	角鋼		平鋼		57	9
		32	1,096	95	77					53	3
		34	41	100	81					65	282
6mm	634	35	7	102	4	16mm	559	19mm	21	70	9
8	86	36	203	115	136	32	1	22	108	75	201
9	65					50	1	22.5	76		
10	10	38	383	125	77	63	8	25	8	76	50
12	4,082	41	5	140	65	65	16	26	73	89	63
		44	124	二級品	159					90	14
13	12	50	57	三級品	179	76	45	29	2	95	1
14	1	51	50					30.9	58	100	102
16	3,425							31	49		
19	3,023	54	68					32	11	102	55
21	4	63	75					36	31	114	12
		65	88							152	8
22	2,225	75	27					38	45	三級品	27
25	2,229	76	36					44	64	計	1,641
28	657							50	249	棒鋼合計	22,523
29	31	80	543	計	20,252	計	630	51	10		

昭和6年5月中三港鋼材輸入數量表 (單位噸)

品 種	區 分	神 戶	大 阪	橫 濱	5 月 計	前 月 計	本 年 累 計	前 年 同 期 累 計
丸鋼	鋼	249	75	105	429	189	2,013	12,349
角鋼	鋼	27	—	—	27	17	185	1,358
平鋼	鋼	72	—	26	98	84	661	5,680
等不	山	—	—	—	—	—	3	6,021
	山	—	—	22	22	50	179	3,561
溝工	形	54	—	—	54	166	281	3,186
鋼板	形	—	—	—	—	167	688	6,772
(0.7mm超)		76	51	154	281	231	1,459	26,069
”(0.7mm以下)		720	176	26	922	755	5,215	15,052
鋼	力	1,245	210	1,496	3,051	2,889	12,341	22,185
軌線	條	—	813	149	962	88	1,383	5,875
シ	材	2,401	1,244	927	4,572	2,854	20,857	24,089
ー	ル	3	—	182	185	1,301	4,631	10,254
鋼	管	144	76	891	1,111	774	3,752	11,885
其	他	121	83	234	438	345	1,892	10,178
計		5,212	2,728	4,212	12,152	9,910	55,540	164,515
硫石	炭	14,018	—	7,768	21,786	4,400	51,301	55,674
ナ	フ	5	—	—	5	—	85	12
ク	ソ	97	26	117	240	236	664	380
	ル	26	—	30	56	37	159	528